

## 運転士職を奪う 不当転勤を許すな！

8月15日、会社は亀山運輸区所属の我が組合員に対し、「松坂事業管理所・津」への事前発令を強行しました。私たちは不当な転勤を絶対に認めるわけにはいきません。

## 安全を無視した基本動作は 乗務員の声をもとに改善せよ！

そもそも今回問題になっているのは、ワンマン列車のドア扱いについてです。昨年12月ワンマン列車ドア扱いにおける基本動作を、乗務員に説明もなく「左側のドアは左手で右側のドアは右手で開ける」と決めたことからです。現場の運転士からは「やりにくくなった」「利き手を使えないのは不自然であり、不安全である」という声を一切無視し、会社の決めた基本動作を押しつけてきたのです。

当該乗務員は、そのことを会社に指摘し改善を求めてきました。この間、管理者による何回も添乗があったにもかかわらず、何ら指摘もされていませんでしたが、急に日勤にし会社の命令を聞かないと判断すると運転士職を剥奪してきたのです。

今回の事態が発生すると同時に、名古屋地本は東海鉄事・三重支店への申し入れ、中部運輸局への要請行動などを展開してきました。しかし、会社は組合と交渉することもなく転勤を強行したのです。こうした会社の安全に対する姿勢と「命令と服従」による支配を許すことはできません。私たちは早期の職場復帰を目指し全力で闘い抜きます。